ステップ 4

「まとめる・生かす」の特徴

学習したことをまとめ，自分の生活や今後の学習に生かすための活動です。保健の見方・考え方を整理する場でもあります。

3・4年

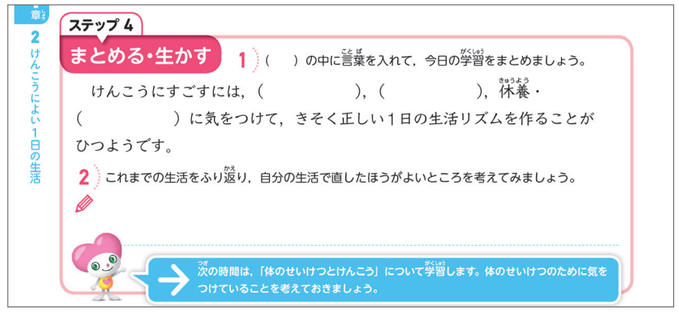
1 の活動

（　）に言葉を記入しながら，学習の要点をまとめます。

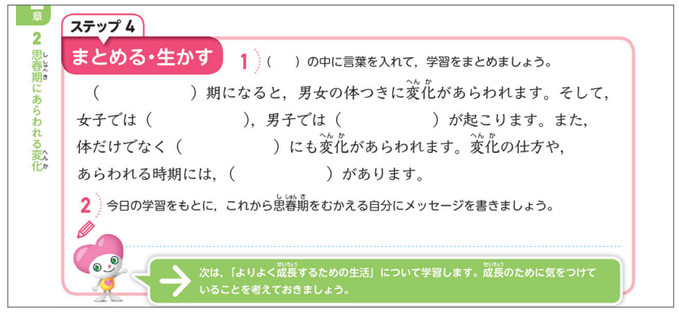
2 の活動

学習したことを自己の生活と比べたり，関連づけたりして，これからの生活に生かすことを考えます。

ワークシートを用意しなくても，授業のまとめをすることができます。



▲3・4年p.14



▲3・4年p.36

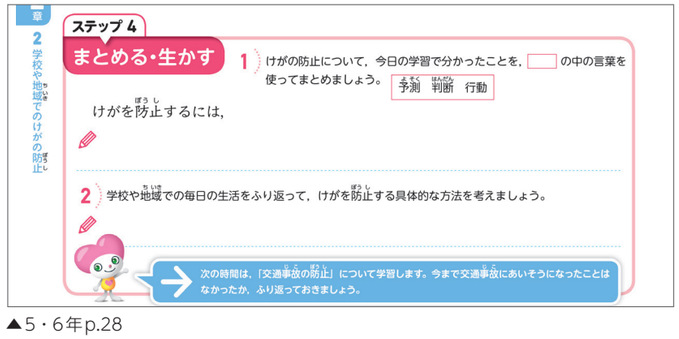
5・6年

1 の活動

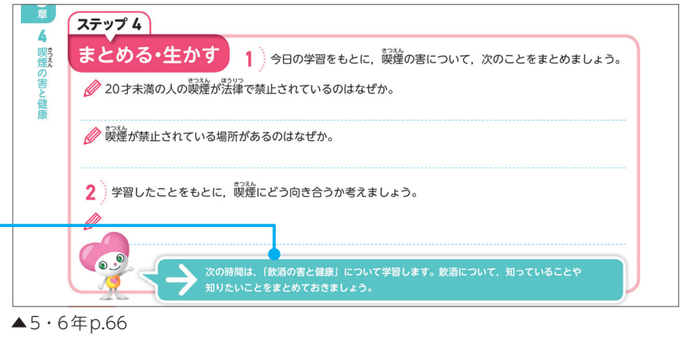
示された言葉を使って文章を作成したり，問いに答えたりしながら，学習の要点をまとめます。

2 の活動

学習したことを自己の生活と比べたり，関連づけたりして，これからの生活に生かすことを，具体的に考えます。



▲5・6年p.28



▲5・6年p.66

ステップ4の最後に，次の学習の内容の予告と，それまでにしておくとよいことを示しています。

3つの特色を具現化するための工夫 2

A4判で記入欄を拡大　思考・判断・表現を促し，学びの記録を教科書に

「新しい保健」は，A4判を採用し，大判化を図りました。
天地が40mm大きくなったことで，次のことが可能になりました。

A4判のメリット

❶ 記入欄の拡大（→本書10～12ページ紙面サンプル参照）

教科書に思考・判断したことを表現し，学びをふり返ることができるようにしました。学びの記録は評価の手がかりにもなります。

❷ ステップ1のダイナミックな導入（→本書9ページ紙面サンプル参照）

ステップ1では，写真やイラストをダイナミックに用いて，児童の主体的な学びを促すことができるようにしました。

❸ 特別支援教育に配慮した見やすい紙面（→本書18ページ参照）

活動場面（**ステップ1～4**）と本文を明確に区別するとともに，学習順序が分かりやすいようにレイアウトしました。

教科書に書き込めるのでノートが不要です。

用紙の軽量化

筆記特性（書きやすさ）が高く，耐久性に優れ，軽量な紙を開発し，使用しました。重量による身体的負担の軽減に配慮しました。

書き込みしやすい用紙を使っています。